

**報道機関の連絡先:**

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社

島田 知保 電話: 03-5511-7588 メール: shimada@ibbotson.co.jp

## プレスリリース

**米国モーニングスター、第5回グローバル・ファンド・インベスター・エクスペリエンス (GFIE) を発表; 日本の総合評価は「平均並」に上昇**

2017年10月11日、東京 発

イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の親会社である独立系大手投資調査会社の米国モーニングスター (Morningstar, Inc.、NASDAQ: MORN) は、北米、欧州、アジア、アフリカの世界 25 カ国の投資信託市場について、投資家の観点から評価を隔年ベースで行った「グローバル・ファンド・インベスター・エクスペリエンス (GFIE) レポート」を発表した。

本調査では、モーニングスターの研究者担当者が4つの分野、①法規制と税金、②情報開示、③コスト(手数料および費用)、④投信販売、について評価を行い、各国を「上位」、「平均以上」、「平均並」、「平均以下」、「下位」の5段階評価にランク分けした。

米国は今回の調査でも最も高い評価を得た。最も低い「下位」の評価を得た国は無く、半分以上の国が総合評価で「平均並」以上の評価を得た。これは、法規制とそれに基づくより良い実践を通じて、グローバルに各国とも投資信託に投資を行なう人々(以下、投信投資家)の置かれる環境は改善していることを示している。

日本の総合評価は「平均並」と前回から改善した。規制と税金が「平均並」、情報開示については他の国と比べて取り組みが不足していることから「平均以下」となった。

投信販売については取次ぎチャネルなど多様な販売チャネルの選択肢がある点が評価され「平均以上」となった。

本調査に深く携わったモーニングスターのアジア太平洋地域リサーチストラテジー・ディレクターのアンソニー・サーハンは次のように述べている。

「2009年からモーニングスターが行なっている GFIE は、投信投資家の視点から、投資信託についてグローバルなベストプラクティスを問う試みです。米国では労働省のフィデューシャリー・ルールが、欧州では MIFID II がまもなく実施を迎えますが、他の国でも販売手数料の禁止、運用会社によるより良い情報開示の義務化や奨励、投資家のためになる運用費用低下につながる新たなテクノロジーの採用、などの動きが見られます。」

また、日本において本調査に携わった、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社投資信託事情、発行人・編集長の島田知保は次のように述べている。

「総合評価が『平均並』に向上したが、『顧客本位の業務運営』に対して一定の評価はあるものの、まだその効果の定着は実証されていないというやや厳しい見解が示されました。評価において重石となったのは「情報開示」の向上で、今後の日本の課題です。」

(2017年の各国の総合評価の詳細は[こちら](#)からダウンロードできます。)

本レポートの主な要点は:

- 米国は、情報開示、手数料および費用の評価で今回の調査でも2009年以来の「トップ」を維持したが、法規制と税金、投信販売においては、今回も他の国を追う結果となった。
- 費用が運用パフォーマンスに大きな影響を与えることは明らかである。今回の調査ではコスト(手数料および費用)を前回よりも重視し、評価の際のウェイト(重み付け)を増した。なお、今回の調査で主な資産クラス(株式、債券、アロケーション)の加重平均コストを計算したところ、多くの国でコスト低下のトレンドが見られた。
- 【日本】規制と税金は、良し悪しが入り混じる結果で「平均並」であった。顧客本位の業務運営の原則が金融庁により提示され、投資家保護へ一歩前進したことは評価できよう。また、この原則がより投資家本位のカルチャーを業界に根付かせるきっかけになるであろう。
- 【日本】情報開示は、「平均以下」であった。一般的な投資家が理解するには、交付目論見書はまだ少し長くて厚く、扱いにくい。個々のファンド特有のリスクについての情報が不十分なケースも多いことも指摘された。
- 【日本】手数料および費用は、前回調査より改善し「平均並」となった。販売手数料を徴収する投信がまだ一般的である点はマイナス評価だが、いくつかの資産クラスのコストの中央値が前回に比べて下がった点がプラスに評価された。
- 【日本】投信販売は、「平均以上」であった。多様な販売チャネルの選択肢がある点などが評価された。

本 GFIE 調査は、様々な視点、投信運用会社の動向、投信販売会社の動向、規制などの体系や有効性、情報開示ポリシー、税制、などから投信投資家の置かれている状況を、明らかにするものである。

モーニングスター・グローバル・ファンド・インベスター・エクスペリエンス (GFIE) の最新版の全文は、以下の URL より入手可能である。

[http://www.morningstar.com/lp/global-fund-investor-experience?CID=CON\\_GFI0001](http://www.morningstar.com/lp/global-fund-investor-experience?CID=CON_GFI0001)

#### モーニングスター社について

モーニングスターは独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアの 27 カ国で拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供している金融商品のデータは株式、投資信託およびその他の投資関連商品や指数を網羅しており、加えてリアルタイム配信する世界各国の市場データとして、外国為替や米国債市場のほか、株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属などの系列を有しています。また、投資顧問登録を持つ傘下の子会社を通じて、資産運用ソリューションも提供しており、2017 年 3 月 31 日現在の助言・運用残高は 2,000 億ドル以上です。

###

©2017 Morningstar, Inc. All rights reserved.

MORN-R